

トヨタ自動車、 2016年のTOYOTA GAZOO Racing 活動計画を発表

トヨタ自動車(株)(以下、トヨタ)は、2016年のTOYOTA GAZOO Racing 活動計画を発表しました。

トヨタはモータースポーツ活動をクルマの持つ「夢」や「感動」をお客様にもたらし大切なものと位置づけ、TOYOTA GAZOO Racing の傘のもとで、「もっといいクルマづくり」に向け、人を鍛え、クルマを鍛える活動に取り組むと共に、クルマファン層を広げる活動まで一貫して取り組んでいきます。

来年からの参戦を予定している「FIA 世界ラリー選手権(WRC)」は、ヤリス(日本名ヴィッツ)をベースとしたWRC参戦車を、2017年FIA規定に沿って開発し、着実に準備を進めていきます。

さらに、「FIA 世界耐久選手権(WEC)」、「ニュルブルクリンク 24時間耐久レース」、「全日本ラリー選手権」には、チーム名“TOYOTA GAZOO Racing”で参戦します。WECでは、東富士研究所で開発された新しいハイブリッドシステムを搭載した新型「TS050 HYBRID」を投入し、年間タイトルの獲得と「ル・マン 24時間レース」での初優勝を目指します。参戦10年目の節目を迎える「ニュルブルクリンク 24時間耐久レース」では、LEXUS RCに加えTOYOTA C-HR Racing*とLEXUS RC Fを新たに投入し、3台体制で参戦します。

米国では、引き続き「NASCAR」に参戦すると共に、南米「ダカールラリー」に参戦するトヨタ車体(株)を支援していきます。

国内ではトップカテゴリーのレース「SUPER GT」、「スーパーフォーミュラ」に参戦、「スーパー耐久」には86で参戦します。

世界や日本で活躍できるドライバーを育成するためのプログラムとして、ラリーでは「TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジプログラム」を、レースでは「TDP(トヨタ・ヤング・ドライバーズ・プログラム)」を行っていきます。

より多くの人々にクルマの楽しさを味わっていただき、もっとクルマを好きになっていただくことにも積極的に取り組んでいきます。お客様自らが参加し楽しむモータースポーツの、「TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race」、「TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race」や「TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ」の開催をはじめとして、サーキット等でのイベント開催、全国販売店と連携した体感イベントの開催を推進していきます。また、レース、ラリー、イベントの情報からレースやラリーでの経験を活かして商品化したGRMN、G's等の情報まで、WebやSNSを通じて、きめ細かく発信していきます。

TOYOTA GAZOO Racing 活動を象徴するロゴも、本日よりリニューアルします。加えて、WRC、WEC、ニュルブルクリンク 24時間耐久レース、全日本ラリーに参戦する車両のカラーリングを統一化します。



今後も、トヨタはトヨタ関連会社とともに、モータースポーツ活動を通じて、「もっといいクルマづくり」を進めていくと共に、「クルマの話になると目の色が変わる」といったクルマ好きの気持ちにもっと応えていき、「クルマファンの拡大」につなげていきます。

*2016年3月開催のジュネーブモーターショーにおいて公開予定であるTOYOTA C-HR Conceptの市販想定モデルをベースに競技車両として仕立てた車両

【活動および支援計画概要】

1) FIA 世界ラリー選手権(WRC)

- ・ラリーは、トヨタの「もっといいクルマづくり」を推進するための最高の舞台のひとつであるという考えのもと、昨年初め、WRC への復帰を決断しました。
- ・2017 年からの参戦に向け、トミ・マキネン チーム代表のもと、フィンランドを拠点に参戦準備を進めています。また、エンジンは TMG (Toyota Motorsport G.m.b.H) にて開発を進めています。
- ・参戦車両は、ヤリス(日本名ヴィッツ)をベースとし、2017 年の FIA 規定に沿った車両を開発中で、実車テストを3月から開始する予定です。

チーム名	TOYOTA GAZOO Racing
チーム総代表	豊田 章男
チーム代表	トミ・マキネン (Tommi Mäkinen フィンランド)
車両	Yaris WRC(全長 3,910mm; 全幅 1,820mm)
エンジン	トヨタ エンジン(TMG にて開発中) 1.6L 直噴ターボ(グローバルレースエンジン規定に準ずる)
タイヤ	ミシュラン製

2) FIA 世界耐久選手権(WEC)

- ・2012 年より開催されている FIA 公認 の世界耐久選手権(2016 年はメキシコを加えた全 9 戦)。
- ・ルマン 24 時間レースはシリーズ第 3 戦(6 月 18・19 日)、日本での富士 6 時間レースは第 7 戦(10 月 16 日)として開催されます。
- ・トヨタは、TMG を本拠に TOYOTA GAZOO Racing として、新型車の「TS050 HYBRID」で参戦予定。全 9 戦に 2 台でのエントリーを申請中。
- ・日本の東富士研究所で開発された THS-R(TOYOTA Hybrid System- Racing)は、新エンジンと容量を増したモーター/ジェネレーターを前後に搭載し、四輪回生/力行システムをさらに進化させて臨みます。また、この参戦活動で得られた先進ハイブリッド技術は、量産のハイブリッド車へと活かされます。
- ・タイヤはミシュラン製を使用します。
- ・ドライバーは、A.デビッドソン、S.ブエミ、中嶋一貴及び S.サラザン、M.コンウェイ、新たに加わる小林可夢偉の組合せで WEC 全戦に出場します。

チーム名	車両	No.	ドライバー
TOYOTA GAZOO Racing	TS050 HYBRID	TBD	アンソニー・デビッドソン(Anthony Davidson イギリス)
			セバスチャン・ブエミ(Sébastien Buemi スイス)
			中嶋 一貴(Kazuki Nakajima 日本)
		TBD	ステファン・サラザン(Stéphane Sarrazin フランス)
			マイク・コンウェイ(Mike Conway イギリス)
			小林 可夢偉(Kamui Kobayashi 日本)

3) ニュルブルクリンク 24 時間耐久レース

- ・5月26日(木)から29日(日)にかけてドイツで開催される第44回ニュルブルクリンク24時間耐久レースに、TOYOTA C-HR Racing、LEXUS RC、LEXUS RC Fの3台体制で挑戦します。
- ・C-HR Racingはクロスオーバーコンセプト車両を活用した新たなクルマづくりへのチャレンジ。
- ・RCは昨年鍛え上げた信頼性と品質に更なる改善と新技術アイテムのトライ。
- ・RC Fはトムスが開発へ参画すると共にレース指揮を行うことで、トヨタの人づくり、クルマづくりをさらに促進。
- ・10年目を迎えるニュルへの参戦は、3台それぞれの新たな挑戦により「もっといいクルマづくり」の深化を続けていきます。
- ・タイヤはブリヂストン製を使用します。

チーム名	車両	No.	ドライバー
TOYOTA GAZOO Racing	TOYOTA C-HR Racing	TBD	影山 正彦 (Masahiko Kageyama 日本)
			佐藤 久実 (Kumi Sato 日本)
			吉田 広樹 (Hiroki Yoshida 日本)
	LEXUS RC	TBD	木下 隆之 (Takayuki Kinoshita 日本)
			松井 孝允 (Takamitsu Matsui 日本)
			蒲生 尚弥 (Naoya Gamo 日本)
TOYOTA GAZOO Racing With TOM'S	LEXUS RC F	TBD	土屋 武士 (Takeshi Tsuchiya 日本)
			片岡 龍也 (Tatsuya Kataoka 日本)
			大嶋 和也 (Kazuya Oshima 日本)
			井口 卓人 (Takuto Iguchi 日本)

4) NASCAR

- ・米国トヨタ自動車販売(株)およびTRD-USAを通じ、引き続きNASCARのナショナルシリーズ全てに参戦します。
- ・昨年に引き続きスプリント・カップ・シリーズおよびエクスフィニティ・シリーズにはトヨタ カムリを、キャンピング・ワールド・トラック・シリーズにはトヨタ タンドラを投入します。
- ・タイヤは全カテゴリー グッドイヤー製を使用します。

[NASCAR スプリント・カップ・シリーズ参戦体制]

チーム名	No.	ドライバー
ジョー・ギブス・レーシング (Joe Gibbs Racing)	11	デニー・ハムリン (Denny Hamlin)
	18	カイル・ブッシュ (Kyle Busch)
	19	カール・エドワーズ (Carl Edwards)
	20	マット・ケンゼス (Matt Kenseth)
ファニチャー・ロー・レーシング (Furniture Row Racing)	78	マーティン・トゥルーエクス・Jr. (Martin Truex Jr.)

(ドライバーは全て米国籍)

5)ダカールラリー

- ・トヨタ ランドクルーザー200 で参戦するトヨタ車体(株)のラリーチームである Team Land Cruiser TOYOTA AUTO BODY (TLC)を支援します。
- ・本年1月に行なわれた「ダカールラリー2016」では、343号車が市販車部門で3連覇を達成、342号車も5位で完走を果たしました。

車両	ドライバー／コ・ドライバー		市販車部門*1 順位	ディーゼル クラス*2 順位	総合 順位
1号車 (ゼッケン343)	ドライバー	ニコラ・ジボン (Nicolas Gibon フランス)	1位	1位	32位
	コ・ドライバー	ジャン・ピエール・ギャルサン (Jean Pierre Garcin フランス)			
2号車 (ゼッケン342)	ドライバー	三浦 昂 (Akira Miura 日本)*3	5位	5位	48位
	コ・ドライバー	ローラン・リシトロイスター (Laurent Lichtleuchter フランス)			

*1 市販車部門 (ガソリンクラスとディーゼルクラスをあわせたカテゴリー)

*2 TLCは、市販車部門ディーゼルクラスに参戦

*3 トヨタ車体(株)従業員ドライバー (総務部広報室)

6)SUPER GT

①GT500 クラス

- ・国内レースのトップカテゴリー。
- ・直列4気筒2リッター直噴ガソリンターボエンジン(RI4AG)を搭載したLEXUS RC Fで参戦。
- ・LEXUS GAZOO Racingとして、TRDを通じチーム支援を行います。

クラス	チーム名	車両名	No.	ドライバー	タイヤ
GT 500	レクサス チーム ルマン ワコーズ (LEXUS TEAM LEMANS WAKO'S)	WAKO'S 4CR RC F	6	大嶋 和也 (Kazuya Oshima 日本)	BS
				アンドレア・カルダレッリ (Andrea Caldarelli イタリア)	
	レクサス チーム ウェッズスポーツ バンドウ (LEXUS TEAM WedsSport BANDO)	WedsSport ADVAN RC F	19	関口 雄飛 (Yuhi Sekiguchi 日本)	YH
				国本 雄資 (Yuii Kunimoto 日本)	
	レクサス チーム トムス (LEXUS TEAM TOM'S)	TBD	36	伊藤 大輔 (Daisuke Ito 日本)	BS
		KeePer TOM'S RC F		ニック・キャシディ (Nick Cassidy ニュージーランド)	
	レクサス チーム ゼント セルモ (LEXUS TEAM ZENT CERUMO)	ZENT CERUMO RC F	38	ジェームス・ロシター (James Rossiter イギリス)	BS
				平川 亮 (Ryo Hirakawa 日本)	
	レクサス チーム サード (LEXUS TEAM SARD)	DENSO KOBELCO SARD RC F	39	立川 祐路 (Yuji Tachikawa 日本)	BS
				石浦 宏明 (Hiroaki Ishiura 日本)	
レクサス チーム サード (LEXUS TEAM SARD)	DENSO KOBELCO SARD RC F	39	平手 晃平 (Kohei Hirate 日本)	BS	
			ヘイキ・コバライネン (Heikki Kovalainen フィンランド)		

タイヤ=BS:ブリヂストン、YH:横浜ゴム

②GT300 クラス

- GT300 クラスには、ハイブリッドシステムを搭載する新型トヨタプリウスとLEXUS RC F GT3 が参戦します。

クラス	チーム名	車両名	No.	ドライバー	タイヤ
GT 300	エー・ピー・アール (apr)	TOYOTA PRIUS apr GT	30	永井 宏明 (Hiroaki Nagai 日本)	YH
				佐々木 孝太 (Kota Sasaki 日本)	
		TOYOTA PRIUS apr GT	31	嵯峨 宏紀 (Koki Saga 日本)	BS
				中山 雄一 (Yuichi Nakayama 日本)	
	エルエム コルサ (LM corsa)	SYNTIUM LM corsa RC F	60	飯田 章 (Akira Iida 日本)	YH
				吉本 大樹 (Hiroki Yoshimoto 日本)	

タイヤ=BS：ブリヂストン、YH：横浜ゴム

7)全日本スーパーフォーミュラ選手権

- 国内フォーミュラレースのトップカテゴリー。
- TRDを通じ、直列4気筒2リッター直噴ガソリンターボエンジン(RI4A)を6チーム11台に供給します。
- タイヤは2016年シリーズより、全車横浜ゴム製に変更になります。

チーム名	No.	ドライバー
プロミュール/セルモ インギング (P.MU/CERUMO・INGING)	1	石浦 宏明(Hiroaki Ishiura 日本)
	2	国本 雄資(Yuji Kunimoto 日本)
コンドー レーシング (KONDO RACING)	3	TBD
	4	TBD
スノコ チーム ルマン (SUNOCO TEAM LEMANS)	7	小林 可夢偉(Kamui Kobayashi 日本)
	8	ナレイン・カーティケアン(Narain Karthikeyan インド)
ケーシーエムジー (KCMG)	18	中山 雄一(Yuichi Nakayama 日本)
チーム インパル (TEAM IMPUL)	19	ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ(Joao Paulo de Oliveira ブラジル)
	20	TBD
チーム トムス (TEAM TOM'S)	36	アンドレ・ロッテラー(Andre Lotterer ドイツ)
	37	中嶋 一貴(Kazuki Nakajima 日本)

8)全日本ラリー選手権

- ・昨年に引き続き TOYOTA GAZOO Racing は国内最高峰のラリー選手権に参戦します。
- ・参戦車両は“TGR Vitz GRMN Turbo”。人材育成・車両開発のための技能伝承を目的に当社社員がメカニックとして、車両製作からレース参戦まで一貫して参画します。

チーム名	参戦車両	ドライバー／コ・ドライバー	エンジニア・メカニック
TOYOTA GAZOO Racing	TGR Vitz GRMN Turbo	TBD	当社社員

9)スーパー耐久

- ・86 で参戦する“トムススピリット”に 2012 年から協賛支援してきた TOYOTA GAZOO Racing は、本年も支援を継続し、“TOYOTA Team TOM’S SPIRIT 86”でシリーズ参戦。86 を通じた“スポーツカーの楽しさ”を伝えていきます。

チーム名	参戦車両	ドライバー
TOYOTA Team TOM’S SPIRIT	TOYOTA Team TOM’S SPIRIT 86	井口卓人／松井孝允／蒲生尚弥

10)参加型モータースポーツ

「クルマを操る」「クルマで走りを楽しむ」といったクルマ本来の魅力を楽しんでいただく場を、全国の地域やサーキット等と連携し提供。本年は、ワンメイクレースに加え 2015 年までトヨタテクノクラブ・TRD が開催してきた TRD ラリーチャレンジを TOYOTA GAZOO Racing 活動に統合。レース、ラリー両方の分野で参加型モータースポーツへの挑戦を目指す方々に向けた支援を充実させます。

①TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race

主管:トヨタカーズ・レース・アソシエーション(T.R.A.)

- ・ナンバー付車両で参戦できるレースとして開催。さらに多くのクルマ好きの方々に参加いただけるよう昨年より実施している“プロフェッショナルシリーズ”と“クラブマンシリーズ”の2シリーズ制を今年も継続して実施します。

[TOYOTA GAZOO Racing 86/BRZ Race 開催日程]

時期	場所	時期	場所
4月2日(土)・3日(日)	ツインリンクもてぎ	9月2日(金)・3日(土)	富士スピードウェイ
4月23日(土)・24日(日)	岡山国際サーキット	10月2日(日)	十勝スピードウェイ
5月14日(土)・15日(日)	スポーツランドSUGO	10月29日(土)・30日(日)	鈴鹿サーキット
6月4日(土)・5日(日)	富士スピードウェイ	未定(TGRFにて開催)	富士スピードウェイ
7月3日(日)	オートポリス		

※全大会“プロフェッショナルシリーズ”と“クラブマンシリーズ”を同時開催します。

②TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race

主管:トヨタカーズ・レース・アソシエーション(T.R.A.)

・ナンバー付車両で参戦できるレースとして開催。

[TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 開催日程]

時期	場所	時期	場所
4月10日(日)	ツインリンクもてぎ	8月6日(土)・7日(日)	富士スピードウェイ
4月23日(土)・24日(日)	岡山国際サーキット	9月3日(土)	富士スピードウェイ
5月21日(土)・22日(日)	オートポリス	9月11日(日)	スポーツランド SUGO
5月28日(土)・29日(日)	岡山国際サーキット	9月25日(日)	鈴鹿サーキット
6月4日(土)・5日(日)	富士スピードウェイ	10月2日(日)	十勝スピードウェイ
6月26日(日)	十勝スピードウェイ	10月16日(日)	オートポリス
7月3日(日)	オートポリス	10月29日(土)・30日(日)	鈴鹿サーキット
7月10日(日)	スポーツランド SUGO	11月5日(土)・6日(日)	富士スピードウェイ
7月31日(日)	十勝スピードウェイ	未定(TGRFにて開催)	富士スピードウェイ

③TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ

- ・2015年までトヨタテクノクラフト・TRDが開催してきたTRDラリーチャレンジを、2016年からTOYOTA GAZOO Racingの活動に統合し、TOYOTA GAZOO Racingラリーチャレンジとして開催します。
- ・クルマ好きの方が手軽にエントリーできる日曜日だけのワンデイラリー。さらに多くの方に参加いただけるよう北は北海道から南は九州まで全国各地で全16戦を開催予定。

[TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジ 開催日程]

時期	場所	時期	場所
2月21日(日)	千歳(北海道)	7月17日(日)	弘前(青森県)
4月3日(日)	南丹(京都府)	7月31日(日)	渋川(群馬県)
4月24日(日)	木曽(長野県)	8月21日(日)	福島(福島県)
5月29日(日)	徳島(徳島県)	8月28日(日)	丹後半島(京都府)
6月12日(日)	陸別(北海道)	9月4日(日)	豊浦(北海道)
6月19日(日)	高岡(富山県)	9月11日(日)	浅虫(青森県)
6月26日(日)	安芸高田(広島県)	10月16日(日)	恐竜 勝山(福井県)
7月10日(日)	吉野ヶ里(佐賀県)	11月6日(日)	新城(愛知県)

11)ドライバー育成

①TOYOTA GAZOO Racing ラリーチャレンジプログラム

- ・世界を舞台に活躍できる若手リードドライバーの育成を目的とし、2015年より開始したプログラム。
- ・昨年オーディションで選ばれた勝田・新井両選手が今年も継続し、トミ・マキネン氏の協力のもと、欧州でのトレーニング、ラリー参戦を行います。2016年はフィンランド国内選手権へのシリーズ参戦が決まっており、実戦を通して世界に通用する技術とメンタルを鍛えていきます。

ドライバー	コ・ドライバー
勝田 貴元(Takamoto Katsuta 日本)	ダニエル・バリット(Daniel Barritt イギリス)
新井 大輝(Hiroki Arai 日本)	フィル・ホール(Phil Hall イギリス)

②TDP(トヨタ・ヤング・ドライバーズ・プログラム)

- ・世界および日本のトップカテゴリーで活躍できるレーシングドライバーの育成を目的としたプログラム。
- ・才能ある人材を発掘し、それぞれが実力に応じてステップアップできるシステムとして展開しています。
- ・2016年は平川選手が、新たな育成の場として European Le Mans シリーズに参戦します。
- ・昨年 FIA-F4 でチャンピオンとなった坪井選手が、全日本 F3 にステップアップし参戦します。

[2016年 TDP 育成ドライバー]

ドライバー	カテゴリー	チーム名	備考・昨年の戦績
平川 亮 (Ryo Hirakawa)	SUPER GT	レクサスチーム トムス (LEXUS TEAM TOM'S)	・スーパーフォーミュラ 《シリーズ 8 位》 ・SUPER GT GT500 《シリーズ 5 位》
	European Le Mans シリーズ	TBD	
中山 雄一 (Yuichi Nakayama)	全日本スーパーフォーミュラ 選手権	ケーシーエムジー (KCMG)	・スーパーフォーミュラ参戦 ・SUPER GT GT300 《シリーズ 3 位》
	SUPER GT (GT300)	エー・ピー・アール (apr)	
山下 健太 (Kenta Yamashita)	全日本 F3 選手権	チームトムス (TEAM TOM'S)	・全日本 F3 《5 勝 シリーズ 2 位》
坪井 翔 (Sho Tsuboi)	全日本 F3 選手権	チームトムス (TEAM TOM'S)	・FIA-F4 選手権 《チャンピオン》

[TDP出身ドライバーの2016年活動]

ドライバー	本年参戦レースカテゴリー	チーム名
中嶋 一貴 (Kazuki Nakajima)	FIA 世界耐久選手権	トヨタガズレーシング (TOYOTA GAZOO Racing)
	全日本スーパーフォーミュラ選手権	チーム トムス (TEAM TOM'S)
小林 可梦偉 (Kamui Kobayashi)	FIA 世界耐久選手権	トヨタガズレーシング (TOYOTA GAZOO Racing)
	全日本スーパーフォーミュラ選手権	スノコ チーム ルマン (SUNOCO TEAM LEMANS)
石浦 宏明 (Hiroaki Ishiura)	SUPER GT	レクサス チーム ゼント セルモ (LEXUS TEAM ZENT CERUMO)
	全日本スーパーフォーミュラ選手権	プロミュー/セルモ・インギング (P.MU/CERUMO・INGING)
平手 晃平 (Kohei Hirate)	SUPER GT	レクサス チーム サード (LEXUS TEAM SARD)
大嶋 和也 (Kazuya Oshima)	SUPER GT	レクサス チーム ルマン ワコーズ (LEXUS TEAM LEMANS WAKO'S)
国本 雄資 (Yuji Kunimoto)	SUPER GT	レクサス チーム ウェッズスポーツ バンドウ (LEXUS TEAM WedsSport BANDO)
	全日本スーパーフォーミュラ選手権	プロミュー/セルモ・インギング (P.MU/CERUMO・INGING)

(ドライバーの国籍は全て日本)

■FTRS(フォーミュラヨタ・レーシングスクール)

- ・世界および日本のトップカテゴリーにおいて活躍できるレーシングドライバーの発掘・育成と正しいドライビング教育によるモータースポーツ底辺の健全な拡大を目的に実施します。
- ・本コース受講者の中から、優秀で将来性を見込めるドライバーに対し次年度以降のレース参戦の支援を行っていく予定です。

【2016年 FTRS 実施日程は未定】

■国内 FIA-F4 選手権

- ・エントリークラス フォーミュラ・カテゴリーとして開催される国内 FIA-F4 選手権シリーズに参戦する若手ドライバーを支援します。
- ・7大会 14戦開催予定。

12) 5 大陸走破プロジェクト

- ・2014年に「豪州走破プロジェクト」からスタートした5大陸走破プロジェクトは、2015年の北米走破に続き、2016年は南米走破を実施します。
- ・モータースポーツ活動の思想を根幹とした「TOYOTA GAZOO Racing」の傘の下、従業員自らが世界の過酷な道を走行し、その体験を通じてテストコースでは得られない「もっといいクルマづくり」と、それを支える「人づくり」に取り組む活動です。東京五輪開催の2020年を一つのマイルストーンとして継続的な活動を実施していきます。

実施年	走破大陸	走破距離	走破日数
2014年	豪州	約 20,000km	72 日間
2015年	北米	約 28,000km	109 日間
2016年	南米	約 20,000km(予定)	100 日間(予定)

13) TOYOTA GAZOO Racing ワクドキ ドライビング！ TOYOTA GAZOO Racing スポーツドライビングレッスン

お客様に、クルマの「走る」、「曲がる」、「止まる」の基本操作をより深く理解していただくほか、サーキット走行をもっと身近に体感していただけるよう、初心者でも安全にクルマを楽しめるプログラムの提供を推進します。2016年は「サーキットを走ろう！」を全国各地で14回開催するほか、東京お台場にあるメガウェブなど、より身近な場所で、フルブレーキやスラローム走行などを体験できるプログラムを開催します。また、スポーツ走行の更なる上達や、Netz Cup Vitz Race、86/BRZ Raceなどへの参戦を目指すお客様のためのステップアッププログラムとして、「スポーツドライビングレッスン」も、全国のサーキットで9回開催します。

- a. ワクドキ ドライビング！フルブレーキ／スラローム体験
クルマの「走る」、「曲がる」、「止まる」に伴う挙動が体感できるプログラム
- b. ワクドキ ドライビング！サーキットを走ろう！
本格的なサーキット走行体験プログラム
- c. スポーツドライビングレッスン
Netz Cup Vitz Race、86/BRZ Race 参戦などに向けたステップアップのためのレッスンプログラム

[ワクドキ ドライビング！サーキットを走ろう！、スポーツドライビングレッスン開催日程]

時期	場所	内容
3月31日(木)	ツインリンクもてぎ	c
4月5日(火)	岡山国際サーキット	c
4月26日(火)	スポーツランドSUGO	c
6月2日(木)	富士スピードウェイ(1回目)	c
6月18日(土)	オートポリス(1回目)	b
6月19日(日)	オートポリス(1回目)	c
7月2日(土)	エビスサーキット	b
7月6日(水)	ツインリンクもてぎ	b
7月17日(日)	阿讃サーキット	b
7月19日(火)	筑波サーキット	c
7月31日(日)	日本海間瀬サーキット	b
8月3日(水)	岡山国際サーキット	b

時期	場所	内容
8月30日(火)	富士スピードウェイ(2回目)	c
8月31日(水)	富士スピードウェイ(モビリティ)	b
9月6日(火)	筑波サーキット	b
9月11日(日)	十勝スピードウェイ	b
9月17日(土)	TSタカタサーキット	b
9月21日(水)	富士スピードウェイ(ショート)	b
10月22日(土)	オートポリス(2回目)	b
10月23日(日)	オートポリス(2回目)	c
10月26日(水)	鈴鹿サーキット	c
11月5日(土)	スポーツランドSUGO	b
11月9日(水)	鈴鹿サーキット	b

*a. 「ワクドキ ドライビング！フルブレーキ/スラローム体験」は、メガウェブでの随時開催

(日程については、メガウェブのホームページをご参照ください。

http://www.megaweb.gr.jp/article/wakudoki_driving/)

14) クルマ好き・クルマファンとの交流の場づくり

- ・実物のクルマを前に、クルマ好き同士が語り合い、夢や希望、楽しさをつなげ合う場所や機会を広げる取り組みを推進します。

① 「TOYOTA GAZOO Racing FESTIVAL」

レースカーから自慢の愛車まで、様々なクルマが集うクルマ好き、クルマファンの祭典。本年も、11月に富士スピードウェイでの開催を予定しています。

② 「TOYOTA GAZOO Racing Park」

クルマファンの裾野拡大を目指し、「子供から大人まで、クルマを楽しめること」をコンセプトに、モータースポーツの魅力を取り入れたコンテンツを取りそろえたイベントを開催していきます。

③ 国内カスタマイズカーショーへの TOYOTA GAZOO Racing ブース出展

毎年1～3月に開催される、東京オートサロンなどの国内カスタマイズカーショーにTOYOTA GAZOO Racingブースを出展し、GRMNやG'sなどのコンセプトカーを目の前に、クルマ好き・クルマファンとの交流を図るとともにお客様の声を商品企画に反映します。

15) 新TOYOTA GAZOO Racingロゴと統一カラーリング

① 新ロゴ



② 統一カラーリング

■ WRC



■ WEC (但し車両は TS040 HYBRID)



■ ニュルブルクリンク 24 時間耐久レース



■ 全日本ラリー



以上